

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月02日(火)

事務事業		防犯のまちづくり支援事業		担当課	自治振興課	担当係	自治振興係	管理番号	11141	
総合計画	大項目	4 安心とやすらぎを感じられるまち		事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務					
	中項目	1 備えができて安全・安心なまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市安心安全まちづくり条例					
	小項目	3 防犯・空き家対策の推進								
	主要プロジェクト									
事業概要		犯罪を発生させにくい地域環境づくりを行う「防犯のまちづくり」を推進するため、関係団体等と連携を図りながら、防犯キャンペーン等を実施し、安全・安心なまちづくりを展開する。								
目的 ※何のために		犯罪を発生させにくい地域環境づくりを推進するため								
対象 ※誰・何を対象に		市民及び各種協議会								
手段 ※どのように		住宅等への防犯対策に対して補助金を交付するほか、防犯啓発活動や各種協議会への負担金支出を行う。								
成果 ※何を求めるか		・補助金の交付により防犯対策を推進し、犯罪被害を未然に防ぐ。 ・防犯協会等を通じて様々な活動を展開し、市民の防犯意識の向上につなげる。								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 ■ その他(協力団体)								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	8	地域振興費	防犯のまちづくり支援事業	11,824,072
本事業の 主な業務		・深谷市防犯・暴力排除推進協議会負担金の支出					・深谷市住宅等防犯対策補助金の支出			
		・寄居地域安全防犯協会負担金の支出					・			
		・寄居地区暴力排除推進協議会負担金の支出					・			
		・自主防犯団体への支援					・			
		・防犯啓発活動					・			
		・青色防犯パトロール活動への支援					・			

2. 事業費(投入コスト) ※令和7年度は決算見込み額です。 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		詐欺被害防止機能付き電話の無償貸与 深谷駅・岡部駅防犯カメラ更新	詐欺被害防止機能付き電話の無償貸与	詐欺被害防止機能付き電話の無償貸与 深谷市住宅等防犯対策補助金の支出	深谷市住宅等防犯対策補助金の支出	深谷市住宅等防犯対策補助金の支出	
事業費	予算(現額)	18,949,000	17,923,000	13,378,000	12,252,000	13,065,000	
	決算額	8,902,151	17,510,668	10,774,765	11,824,072	0	
	財源内訳	国支出金	0	58,000	58,000	40,000	
		県支出金	835,620	1,046,000	880,500	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	19,152	11,867	14,110	9,012,000	
	一般財源	8,047,379	16,394,801	9,822,155	2,334,852	4,013,000	
人件費	従事職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.70	0.70	
	人件費相当試算※	3,934,779	4,005,083	4,111,121	5,933,966	6,165,942	
総事業費試算		12,836,930	21,515,751	14,885,886	17,758,038	19,230,942	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	防犯協会等への負担金支払い額	目標値	千円						
		実績値		5,225.00	5,225.00	4,890.00	4,890.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標値を設定しない。 / 深谷市・寄居町防犯協会等への負担金					
	実績値の算出式								
成果指標 1	自主防犯団体を組織し防犯パトロール活動を行っている自治会の割合	目標値	%						
		実績値		43.00	43.00	45.00	44.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標値を設定しない。 / 実績値（自治会の組織する自主防犯団体／全自治会）					
	実績値の算出式								
成果指標 2	青色防犯パトロールの活動団体数	目標値	団体						
		実績値		9.00	8.00	8.00	8.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標値を設定しない。 / 実績値					
	実績値の算出式								
成果指標 3	防犯出前講座開催回数	目標値	回						
		実績値		60.00	62.00	99.00	72.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標値を設定しない。 / 市・県・警察の講座の合計					
	実績値の算出式								
成果指標 4	防犯対策を取っている人の割合	目標値	%						
		実績値		57.70	62.00	62.00	63.30		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標値を設定しない。 / 実績値（深谷市民まちづくりアンケート調査報告書）					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	防犯協会等に適切に負担金を支出するとともに、連携して業務を行うことができた。 また、住宅等防犯対策補助金の対象に詐欺被害防止機能付き電話の購入を新たに加え、補助金の交付により防犯対策を推進することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	自治会での自主防犯団体の活動状況や、青色防犯パトロール活動を実施している団体は横ばいであるものの、防犯対策を取っている人の割合は増加しており、個人の防犯意識の向上が図れている。
			評価者 自治振興係長 荒木 康寿

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	住宅等防犯対策補助金の事務では電子申請を活用し、効率的な事務執行に努めている。
			評価者 自治振興係長 荒木 康寿